

位置図

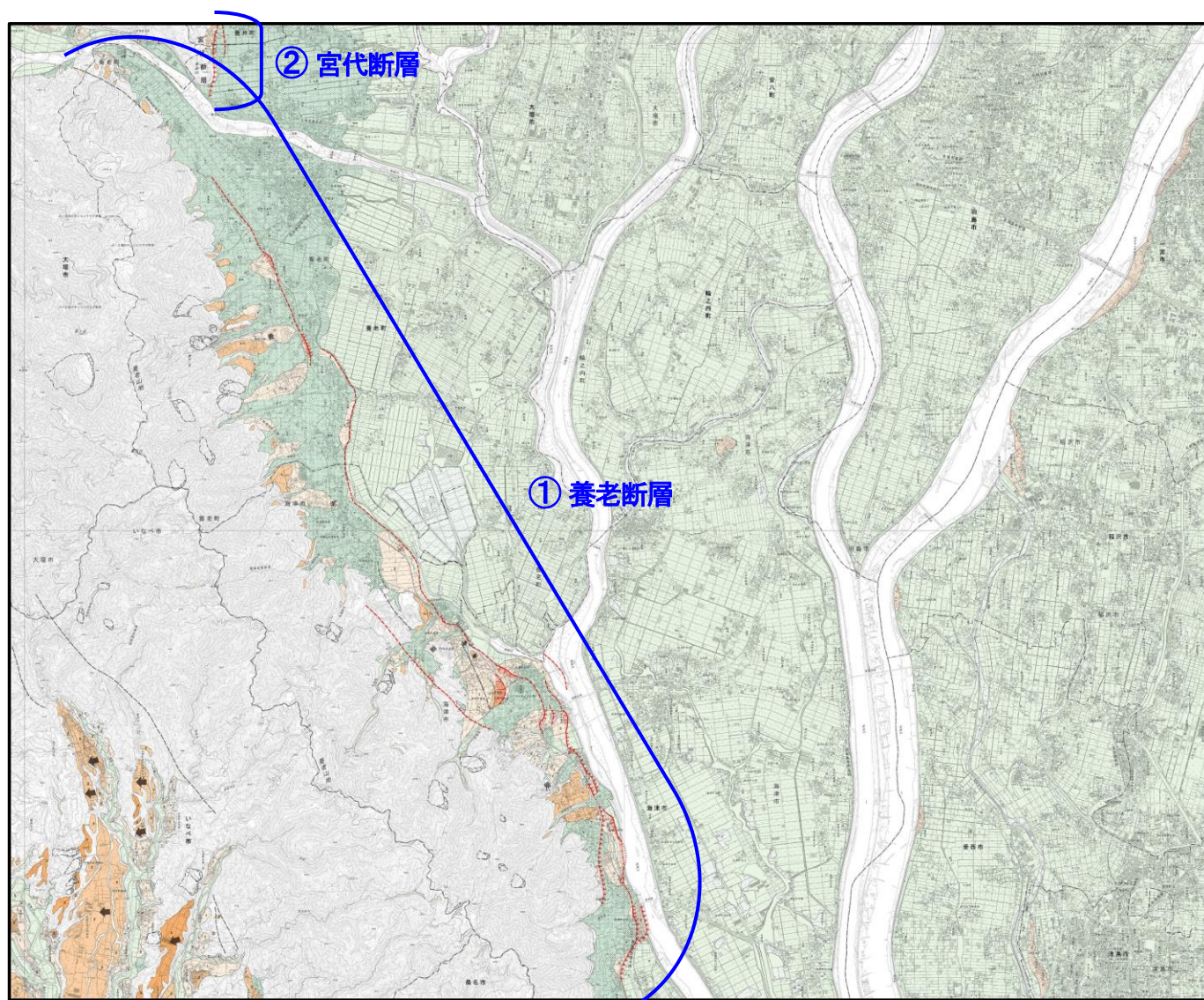
1:25,000 活断層図「津島 改訂版」「桑名 改訂版」



公開図郭     整備済図郭

# 概要

## 1. 1:25,000 活断層図「津島 改訂版」



## 2. 今回の調査で得られたこと

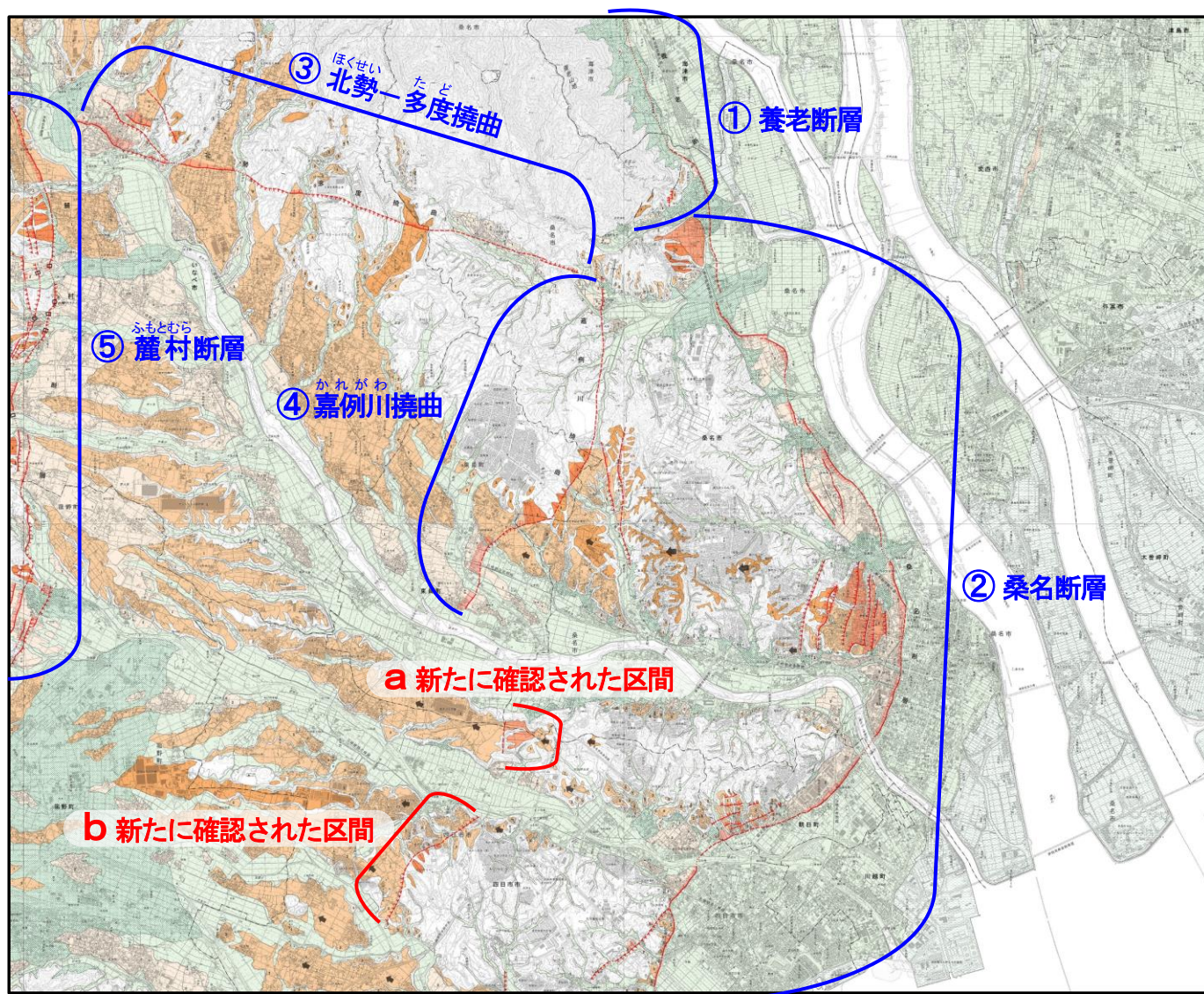
「<sup>つしま</sup>津島 <sup>かいていばん</sup>改訂版」図葉には、<sup>ようろう</sup>養老断層約 21km、<sup>みやしろ</sup>宮代断層約 1km と、その他の推定活断層を表示しています。  
表示した活断層は、以下のとおりです。

	断層名	断層について
①	<small>ようろう</small> 養老断層	<p>岐阜県養老町沢田から海津市南濃町吉田（図郭南端）まで、北北西～南南東－南方向に延びる本図葉内の長さ約 21km の縦ずれ<sup>*</sup>を主体とする活断層です。</p> <p>養老町沢田付近は推定活断層となっており、その南東端から約 2km の間隔をおいて、同町竜泉寺付近から活断層が左雁行<sup>*</sup>しながら複数箇所<small>とうきょく</small>で活撓曲<sup>*</sup>を伴いながら図郭南端まで延びています。</p> <p>また、海津市南濃町奥条など数カ所<small>しゅうきょく</small>で活褶曲<sup>*</sup>（活背斜）が確認できます。</p>
②	<small>みやしろ</small> 宮代断層	<p>養老町別庄の北（図郭北端）から同町橋爪の西まで、ほぼ南北方向に延びる本図葉内の長さ約 1km の縦ずれ<sup>*</sup>を主体とする活断層です。</p> <p>図郭北端付近では二条の断層線が確認でき、西側の断層線は相対的に西側隆起（東落ち）の縦ずれ<sup>*</sup>変位が確認できます。</p>

「<sup>\*</sup>」は、参考資料 2 の「7. 用語の説明」を参照

# 概要

## 1. 1:25,000 活断層図「桑名 改訂版」



## 2. 今回の調査で得られたこと

「くわな かいていぼん 桑名 改訂版」図葉には、ようろう 養老断層約 4km、くわな 桑名断層約 15km、ほくせい たどとうきょく 北勢—たど 多度撓曲約 10km、かれがわとうきょく 嘉例川撓曲約 7km、ふもとむら 麓村断層約 11km を表示しています。

表示した活断層は、以下のとおりです。

	断層名	断層について
①	<small>ようろう</small> 養老断層	隣接する「津島」図葉から連続し、岐阜県海津市南濃町吉田（図郭北端）から三重県桑名市多度町柚井付近まで、北北西－南南東方向に延びる本図葉内の長さ約 4km の活断層です。
②	<small>くわな</small> 桑名断層	三重県桑名市多度町柚井付近から四日市市 <small>いかるがちょう</small> 鵜町（図郭南端）まで、北北西－南南東～南西方向に緩やかな弧状を描いて延びる本図葉内の長さ約 15km の活断層です。全体的に雁行※する多数の断層線と縦ずれ※及び活撓曲※が確認できます。また、桑名市 <small>にしゆりあげ</small> 西汰上では長さ約 1km の活褶曲※（活背斜）が確認できます。 <u>四日市市<small>にしおおがねちょう</small> 西大鐘町の北から新名神高速道路付近まで、ほぼ南北方向に延びる長さ約 1km 区間（a）及び四日市市あかつき台からあがたが丘の南東まで、北東－南西方向に延びる長さ約 3km の区間（b）を新たに活断層として確認しました。</u> <u>a 区間では活断層の東側に活撓曲※が確認できます。また、b 区間では相対的に南東－東側隆起（北西－西落ち）の縦ずれ※変位が確認できます。</u>
③	<small>ほくせい たど</small> 北勢－多度撓曲	三重県いなべ市北勢町 <small>あげき</small> 阿下喜から桑名市多度町 <small>きたいかい</small> 北猪飼付近まで、西北西－東南東方向に延びる長さ約 10km の活断層です。一部区間に縦ずれ※及び活撓曲※が確認できます。また、いなべ市 <small>ろっこく</small> 六石から西側では、四条の断層線が確認できます。
④	<small>かれがわ</small> 嘉例川撓曲	桑名市多度町北猪飼から東員町山田まで、ほぼ南北方向に延びる長さ約 7km の活断層です。一部区間に縦ずれ※及び活撓曲※が確認できます。
⑤	<small>ふもとむら</small> 麓村断層	三重県いなべ市藤原町石川（図郭西端）から菰野町杉谷（図郭西端）まで、ほぼ南北方向に延びる本図葉内の長さ約 11km の活断層です。多数の断層線と縦ずれ※及び活撓曲※が確認できます。

「※」は、参考資料2の「7. 用語の説明」を参照